竹町商店街美味いもんパート4です～♪

美味しいもんあるよ～

初 登場

竹町商店街、ワインショップ枡屋さん2F『イマジン』さんです

臼井専務の! 嬉しい事があった時! 食べたいランチ!

落ち着いた雰囲気の中
食事が来るのを待っているだけでも、よい時間を過ごしている気になります。
普段はいつもお店のバックヤードでバタバタとお弁当を食べているので
(10分くらいで)笑
食事を楽しむ空間に本当に心地よさを憶えます。

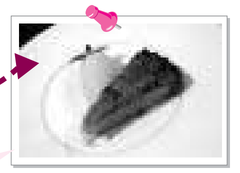
料理も美味しいんです! 本日のコースは!!

先ず野菜サラダから
‥いつも食べている
レタスとは別物みたい

次にスープ
‥この日はホウレンソウベース
(実は幼稚園の孫と行ったんですが、野菜嫌いの孫が皿をなめまわすように食べました)

パン２個

その日のメインは肉料理
ORパスタ(パン2個)
お肉を食べましたがこれが、やわらか～い!
ランチで贅沢な気分を味わえました。

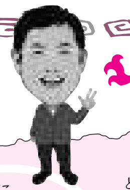


素敵なデザートは、シャーベット&ケーキ
そしてコーヒー。
女性の心を掴んでますよね～
ごちそうさまでした!大満足でした!(満腹?)笑

腰の低いオーナーの野上さん
美味しいものをいっぱい
食べれるのに超細いですね～
うらやましい～!

野上さん

初香港行ってきました



11月1日から4日間、中国(深せん)と香港に行ってきました。目的は深せんでの、中国メガネ工場の見学。香港での国際メガネの展示会で、世界のメガネの動きを見ることです。それと、中華料理を食べることです!
これがメインだったりして!?

工場

先ず驚いたのは中国での車の動きと歩行者の動きです。
とにかく荒い割り込み運転、クラクションは普通になりまくっています。夜の運転はみんなアップビーム、これ普通です。それと歩行者はとにかく飛び出す。堂々と歩くと危なくないとか?私も小道でやってみましたがかなり度胸が必要です。
メガネの工場というか、中国は世界の工場になっているんだと感じました、物流がとにかく半端じゃない。
コンテナを積んだトラックが列になって高速を走っていく。日本の戦後の事は知りませんが、中国ではおそらくそこからバブル期までが超高速で来ているんだ!そう感じました。とにかくエネルギーがすごすぎる。
メガネの工場では深せんに、ちょうど香港の北西に位置する隣の市です。本土中国に入るのに入国手続きがいります。香港って中国じゃないんだって初めて知りました。
ここの工場は中国ではかなりレベルの高い所です。
すでに、ヨーロッパの商品を年間何万本と作っているようで、技術、特にデザイン性は、ヨーロッパレベルです。
発展の仕方が異常です。

会場

3日4日は香港、都会ですね～!こんなにとは思いませんでした。
展示会では世界各国のたくさんの人たちが行き来し、規模の大きさを再確認しました。デザインは個性的なプラスチックメガネ、ふちなしメガネも多く，手(テンプル)が派手に細工したものがたくさん並んでいてお洒落でした。日本よりは、ヨーロッパテイストのウエイトが高いみたい。
今後のメガネの流れがよく見えました。

女人街

夜、女人街というコピーブランドを屋台で安く売っている東京のアメ横のもっと激しい感じの所で、バックと財布を買ったんですがめっちゃ安い!しかも交渉が楽しい!ただその帰りから一人行動になったのですが、ホテルのある町の真ん中で迷子になりましてね!焦りました!5人の人に片言の英語で聞いて一時間以上かかってやっとホテルに着きました。

揚げパン

さてさて、本場中華料理を初めて食べましたが、めっちゃくちゃ美味い!!こんなん食べたことない!
中でも揚げパンは側がパリッパリッとした食感で練乳をつけて食べます。これはやみつきになります。小籠包がまた深い味付けで肉汁がぐッと詰まって一噛みすると『なんじゃこりゃ～』と言う位口の中に旨みが広がってきました。そのほかにもエッグタルト、揚げたホタテとビーフン。たくさん食べて、チンタオビールをたくさん飲みましたが、翌朝はすっきりしています。
中国茶のおかげと野菜をたくさん食べるからだと思いました。それと塩より香辛料がうまく使われているのでしょう。
中国の本場料理は本当に美味かったです。
結局太って帰ってきました。(笑)
中国はまた行きたいな一食事が忘れられません。

エッグタルト

ホタテ

WELCOME♥♥♥

眼鏡生活 ┌◎-◎┐

●プロフィール
kinoko

こんにちは♪木下麻紀です☆
今回のキャラ弁は娘のリクエストで『うちの3姉妹』です。
小3の娘のクラスで人気ナンバー1アニメ、『うちの3姉妹』は漫画家のお母さん『松本ぷりっつ』さんがブログに3人の娘さんとの日常生活をつづったものが漫画化されたもので、とても面白いです。最近キャラ弁より、キャラスイーツも気になる私。
次回はキャラスイーツをのせてみようかな・・・♪

レシピ

*3姉妹のおにぎり
黄色い髪の毛‥チェダーチーズ
黒い髪の毛・・・海苔
*目・・・昆布の佃煮
*ほっぺ‥ケチャップ
*玉子焼き、春巻き、ブタの焼肉、レタス

URL
http://meganenoseishido.junglekouen.com 又は 大分　眼鏡生活 検索

編集後記

メガネ通信8号はいかがでしたか?
今回念願の中国に行きました。
少々、状勢が気になることもあったのですが行ってみると、そんな問題は全然で中国の工場でもおもてなしを受けましたしとっても楽しめました。
一緒に同行してもらった人達は御縁があった大阪の方達でみんなすごいパワーでして、女人街での買い物では、お手本を見せてもらったのですが
…すごい、やっぱり関西人が最強だ…
と思いました。いろいろと勉強にもなりましたし本当に楽しめました。
旅はいいですね!癖になりそうです。
9年務めていた穐田さんが、とうとう退社となりました。お店にとってはとっても痛手なくらい成長してくれていまして、残念なのですが本人の夢や希望があるようなので、正視堂での経験を活かして次の世界で成功してくれたらいいなと思います。頑張ってね!
穐田さん!
さて、次号は社長のスペイン巡礼後篇と実は、岡田店長って鉄道マニア?台野店長!韓流映画にはまってるの?をお伝えします。
お楽しみに!

竹町店 店長
木　下

ツイッターはじめました　木下店長のつぶやき?ぼやき??　https://twitter.com/kinohide3

おかげさまで創業64周年の信頼の店
親切ていねい メガネの正視堂
年中無休 http://www.seishido.jp
■竹町本店／大分市中央町3-4-14
■賀来店／大分市賀来南1丁目7番1号
■パークプレイス店／大分市公園通り西2丁目-1 サニーウォーク2F
じゃんぐる公園アドレス http://meganenoseishido.junglekouen.com
又は 大分　メガネの正視堂 検索

竹町本店 AM9:00～PM7:00
TEL.(097)532-6807 大分市中央町3-4-14

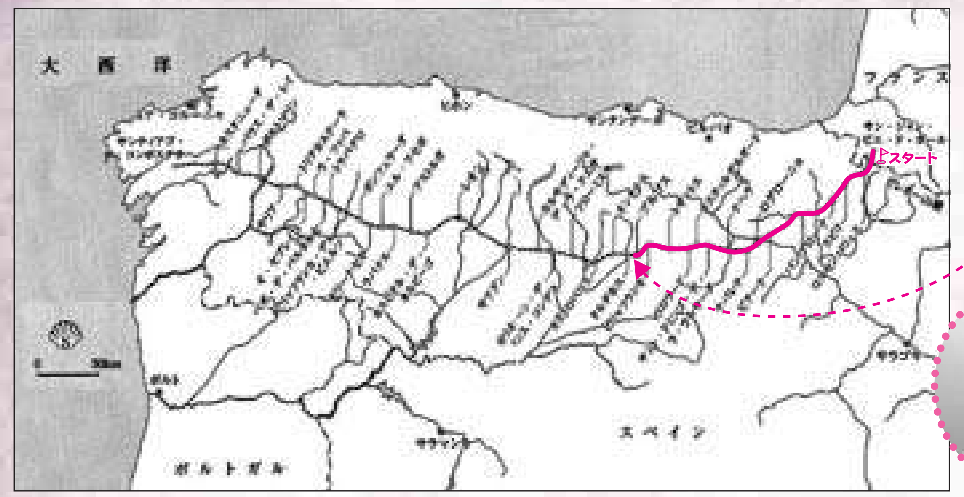
特約駐車場をご利用下さい。

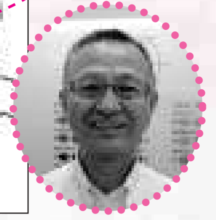
賀来店 AM10:00～PM8:00
TEL.(097)549-3663 大分市賀来南1丁目7番1号

専用駐車場をご利用下さい。

Opt Max! パークプレイス店
TEL.(097)528-7505 AM10:00～PM10:00
大分市公園通り西2丁目-1サニーウォーク2F ジャスコ側

心配性のスペイン巡礼 前編 は、ここまで





割と家族には不評でひげそりました。

正視堂 メガネ通信 臼井 第8号 3ヶ月に一度の発行 11月号です

1

Camino de Santiago

自宅を5月11日に出て4日がたち、ピレネーのフランス側の町サンジャンピエドポーを5月15日朝6:00出発。※写真1

まだ暗い雨のなか、教会横の城門を出て、ニーブ川に架かる橋を越えていくと、いきなりの急登!!あえいで2時間ぐらいたつと雨がみぞれに変わり、さらに2時間ぐらいで、完全な雪に変わる。前も後ろも人が見えなくなり、吹雪の中息子と2人。

かなりまずい状況で、息子孝太郎の足が痙攣し始め、まめが出来かなりきつそうだ。

僕は2年間トレーニングを積んで来たが、彼は2ヶ月前行くと手を挙げたので、かなり無理があった。ピレネーのピークは行かないが、それでも峠は1500m。しかも緯度は北海道の稚内と同じだ。5時間たったとき、先を行っていた巡礼者たちが、この先は無理だ、行けない、と降りて来た。僕らも4時間かけてまたスタート地点の、サンジャンに戻ってきた。それにしてもこの先が思いやられる強力なスタートだ。

次の村ブルゲーテの宿を予約していたので、タクシーで移動を決断。

ホテル　ブルゲーテに着くと、なんとヘミングウェイが常宿にしていた部屋に案内されて大感激。その後バル(居酒屋)に行きカニャ(生ビール)を飲みながら地元の人と大いに盛り上がる。

翌朝　孝太郎はとても無理なので、次のスビリまでタクシーで移動させる。ぼくが宿を出るとき孝太郎は、ビデオを回しながらとても不安で情けない顔をしていた。知らない土地で足は痛いし言葉はわからないし‥‥‥

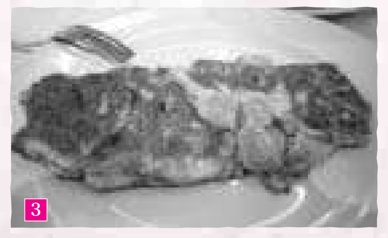
ぼくは、雨の降る森の中、目印を探しながら出発。※写真2

2

歩くペースが違うのと、足の故障でこの先孝太郎と一緒に歩いたのは、4日間だけだった。この地方はスペインのなかでも雨の多いところで今回の巡礼の3分の1は雨だった。

スビリのホテルに着くと孝太郎が迎えてくれ、レストランで昼食。

まずはカニャ。そしてコシードスープ・アスパラガス入りのオムレツ・ポテトサラダ・赤ワイン・コーヒー。※写真3



3

定食を頼むと量が多くて、はじめのころは残していたが、毎日25Km～30Km歩くのでいくら食べてもお腹がすいた。

そして必ずワインが1本ついてくる。これ全部で11€日本円で、1200円ぐらいだ。

出発前 大分銀行で両替をしたときは1€130円ぐらいだったが、歩いている間、円が上がり108円ぐらいまでになり、ついている。

毎日の生活は、ほとんど同じで、5:00起床、前日買っておいたパンにハムとチーズをはさみヨーグルトとジュースで朝食。5:45出発。2時間ぐらいで休憩、そしてカニャ。

8時間ほど歩き、昼の1時～2時には予約したホテルに着くようにした。正確にはホテルより安いオスタル、一泊ツインで40€で安い。多くの巡礼は、アルベルゲというユースのようなところに泊まり、一泊10€でとても安いが、雑魚寝でいびきがすごいのと男も女も一緒でプライバシーはない。オスタルに着くとシャワーを浴び洗濯をして、食事にいく。食事が済むとワインを飲んでいるので、シエスタ(昼寝)。

17時ぐらいに起きバルの前のいすでカニャ。このころの日の出は7時ごろで日没は22:30頃と、とても遅いので17時はかんかん照りだ。

夕飯のレストランが開くのは20時～21時と、とても遅い。22時までには就寝。

この繰り返しを43日間続けた。

4

5

最初の大都市パンプローナのバルはとてもおいしかった。※写真4・5

バルはこの国では居酒屋・コンビニ・集会所・ゲーセンを合体させたところだ。

天井から生ハムがずらりとぶら下がり、暇そうなおいさんたちがTVで闘牛に興じている。

スペイン人はひとがよいのかこの地方の人がよいのかわからないが、すぐ仲良くなる。

言葉はほぼわからないが、どこから来たのか?とか、これを食べろとつまみをくれ、孝太郎にタバコをくれと一本取り自分の耳に挟み、自分のタバコを出し、これは吸わないんだと、ニヤッと笑った。

6

翌日はここにもう一泊し、ルートを外れタクシーでフランシスコザビエルの生まれ育ったハビエル城にいった。フランシスコザビエルは、僕の洗礼名でここに来るのは、今回の巡礼のもう一つの目的だった。400年前にここから大分まで来たなんて、とんでもなくすごいことだと感激した。※写真6

今回のこの巡礼路は、フランス人の道という、一番メジャーなルートだが、キリスト教の3大聖地の一つで、世界中から年間10万人ぐらいが来ている。

アジア人は3%ぐらいで、そのうち日本人は0.5%ぐらいだ。

スペイン人が60%でフランス・ドイツ・イタリアなどヨーロッパ各地から来ているし、ブラジル・アルゼンチンなど南米からも多かった。パンプローナであったノルウエーから来た人はもう3年歩いてやっとここまで来たと言っていた。

宗教の力がそうさせるのかと感心するが、実際は宗教で来た人は20%、あとはスピリチュアル30%のこりの50%はウォーキングだ。※写真7

大半は徒歩だが自転車も多かった。※写真8

ロバに荷物を積みテントで寝泊りしている夫婦にも出会ったし、一番びっくりしたのはローラースケートだった。※写真9

ピレネーを越えても山また山、ほとんどが登山という感じだ。行く前にどんな靴で行こうかすごく迷ったが、ハイカットの登山靴で正解だった。ほとんど石ゴロゴロの巡礼路で、20回ぐらい足をくねったと思う。しかし靴のおかげで捻挫せずに済んだ。

8

7

9

5月21日エステージャをいつもの5:45に出発。エステージャはスペイン語で星を意味する言葉だそうで、言葉通り明けの明星、金星に見送られ出発。

1時間ほどでイラーチェ修道院の横にイラーチェ社のワインの泉が見えてくる。左の蛇口からワイン、右の蛇口から水、巡礼者のために無料で解放しているとてもありがたい泉だ。

※写真10

10

「モーロ人の泉」というところで朝飯。バナナとジュースそれにナッツ、鋭気を養ってここからロスアルコスまで12kmはなにもなし。

かんかん照りの中をただひたすら歩き、昼前にホテルモナコにチェックイン。

ロスアルコスで初めて日本人に遭遇。

イスラエルでJICAとして働いている津田さんという30代の女性。スペイン人の彼と歩いているそうで、久しぶりに日本語を話しお互い感激。彼女の情報では今日から3日間お祭りだ。今日は花火大会、明日は、牛追い祭りがあるそうだ。もう1泊しようかな!

翌朝、町は大盛り上がり。僕らは1日する事がないので、昼はバルでカニャとタパス(出来合いのつまみの小皿)。これが外れなく美味しい。※写真11

11

夕食と翌朝の朝食用にパン、チーズ、チョリソ、アスパラガスの瓶詰め、バナナ、水、これ2人分で15€、こうやると少しは節約できる。19時ごろいきなり花火の合図とともに人が駆け出し、牛が追いかける。牛追い祭りとは逆の牛追われ祭り。町の細い街路でやるので、すごく迫力がある。※写真12

12

5月25日今日は孝太郎と同行、オラーと追い越すとアジア系。24歳の埼玉から1人できた日本人脇洋子さんだ。その後オウ・ユジュンさん。ソウルから来たコリアン。

こちらのほうがペースが合いしばらく同行。片言の日本語が出来、会話には問題なし。

その後マドリードから来たディエゴとその友達3人と仲良くなり、わいわい盛り上がりながらサントドミンゴに着く。歩きはじめて10日もたつと、ペースの会う知り合いが徐々に増えて、知らない町で知り合いだらけになる。片言のスペイン語は、オラー(こんにちは)・ブエノスディアス(おはようございます)・ブエン カミーノ(よい巡礼を)・グラシアス(ありがとう)毎日100回以上声を出していた。

会話にならなくても目的が同じで、歩いて・カニャを飲んで食事をして・後はする事がないので、すぐ仲良くなる。※写真13

13

14

ここからサン・ファン・デ・オルテガまで24km。ガイドブックでは難易度5と有り、アルベルゲ以外はオスタル オルテガ1軒しかないと書いてあった。

しかし、慣れてきたせいもあり、5時間で昼前に着いてしまった。オスタルを予約してあるため先にすすむこともできず、明日からのスケジュールを組みかえることにした。

18時からミサ。ミサが終わると巡礼者のための祝福が行われ、にんにくスープがふるまわれた。スペインにも御接待があるとビックリ。※写真14

その後バルで食事をしているとディエゴが参加して、孝太郎と3人でワインを4本飲んで、大盛り上がる。このころになると、まいにち30kmの歩きや日々の生活になれ、頭から店のことはなくなってしまっていた。 へへへ・・・・・

後編へつづく・・・

CINEMA 映画大好き井原君の勝手な評論

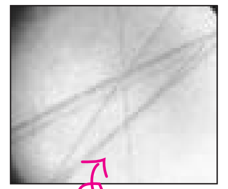
みなさん…学生時代の甘酸っぱい思い出、忘れかけていませんか??
友情から恋に変わった時って、どんな気持ちだろう…
そんなアナタにこの作品!

おすすめ 【時をかける少女】▶▶

この作品は2006年公開、前回紹介した【サマーウォーズ】の細田守監督作品です。
本作の主人公は、紺野真琴17歳。2006年を生きる東京の女子高生。
その声を演じるのは、2010年一番ブレイクした女優、仲 里依紗(なか りいさ)、当時16才なんです。(彼女クォーターなんですょ☆知ってました?)
彼女は、あるキッカケから「今」から過去に遡ってやり直せる力、タイムリープ能力を身に付けます。でも、ひとたび使い方を覚えると、何の躊躇も無く日常の些細な不満や欲望に彼女は費やしてしまいます。
無限に使える訳もない事を知らずに・・・。でもうらやましいですねぇ・・・
自分もそんな力が使えたらきっと色んな事を自分勝手に使っちゃうでしょうね(汗)。
大好きなモノはいくらでも食べられるし、嫌なトラブルも戻って即解決!
やり直したい青春の場所に戻ったり…。
アニメ版はすごくアクティブで前向きな仕上がりになっています。
主人公、紺野真琴が初夏の街並みを、文字通り駆け抜ける爽快な青春映画です。
サマーウォーズの時と同様、とても色彩豊かでとても綺麗な仕上がりになっていると思いますよ♪そしてこの作品には、原作の主人公【芳山和子】が叔母として登場しています。彼女が真琴にどのようなアドバイスをするのかもこの物語のひとつの見所です☆
原作とはまた違う登場で、原作を知っている方はイロイロな思いを抱くのではないでしょうか。
回数が限られるタイムリープ、ずっと友達と思っていた人が自分の本当の気持ちに気づいた時にはもう・・・
自分勝手のせいで本当に時間を戻したい時に戻せない自分への自責の念。
こんなもどかしい気持ちありましょうか(涙)。人生、後悔だけはしたくないモノです。
果たして未来はどうなるのか・・・!色々な予想をしながらこの作品を観て楽しんでください。
キャッチコピーは『待ってられない未来がある』この意味は、物語の最後にナルホドと納得できると思います。
と、同時にこの言葉には前向きなメッセージがあると感じました。
ちょっぴりもの悲しいラストにアナタは何を想いますか??ぜひこの作品、観てください!

眼鏡士 岡田店長のメガネはココが大事!

ホコリが付いたレンズを汚れたセリートで拭くとレンズに深いキズが入ってしまいます!


カラ拭きをするとレンズにキズが…

こんにちは!賀来店の岡田です。
今日はプラスチックレンズのお手入れについてお話しましょう。車や指輪に付いたキズであれば外観的に問題のないレベルまで直すことが出来ます。
でもメガネのレンズはその修復が出来ないのです・・・

レンズをキレイにするために拭いていてもかえってキズをつけてしまっている事があるんです。レンズに硬い異物が付いている状態で拭いてしまうとキズやコートのハガレの原因になります。
キズ防止コートであってもコートの厚みは非常に薄いのでキズを防ぐには限度があります。

キズを防ぐために、まず水洗いをして表面の異物を洗い流したあとにティッシュペーパーで軽く押し拭きして水気を拭き取ります。仕上げにキレイなセリートで拭きます。(汚れたセリートには異物が付いています!)

強く拭く必要はありません。お手入れのポイントはサンドイッチをつまむソフトな感じで・・・・・

サンドイッチをつまむくらいのやさしさで

卒 業

最後の登場!!
竹町のあきちゃんこと穐田です!

私事で、来年の1月いっぱいで退職することになりました。
寿退社☆じゃぁないんですけどねっ(^▽^;)。
正視堂に入社したのが、18歳の時だったので、気づけば早9年
・・・早いものですね。
今、思えば、この9年間でいろいろな経験をし、たくさんのお客様と出会うことができました。
それは、正視堂で働けたからこそだと思っています。
ここまで、やってこれたのも、日々来て下さるお客様と
正視堂スタッフの皆様のおかげです。
9年間ありがとうございました。
感謝の気持ちでいっぱいです。
お世話になりました。

また、どこかで出会った時には、声をかけて下さい!
もちろん、その時も『あきちゃん』で。

本場中国

王さんの中華レシピ ◆◆ Part.4 ◆◆

～王さんの簡単オリジナル 豚肉ともやしの春巻き～

++ 材料 ++ (5人分)

豚肉ひき肉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・200g
もやし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1袋
春巻きの皮・・・・・・・・・・・・・1袋(10枚)
水溶き小麦粉(のり)
・・・・・・・・・・・・・・(小麦粉:水＝1:1)適量
水溶き片栗粉・・・・・・・・・・・・・・・・・適量

A にんにく(おろし)・・・・・・・・・・・適量
生姜(おろし)・・・・・・・・・・・・・・・適量
B 鶏ガラスープ・・・・・・・・・・・・・150ml
砂糖・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小さじ1
ゴマ油・・・・・・・・・・・・・・・・・・小さじ2
しょうゆ・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ2
酒・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ1
塩、コショウ・・・・・・・・・・・・・・・・適量

出来上がり

材 料

ポイント

ポイント 鶏がらスープの素を多めにしたBです。片栗粉で中身のトロトロ感ともやしのシャキシャキ感で美味しく仕上がります。

++ 作り方 ++

(1)フライパンにサラダ油大さじ1を熱しAを炒める。ニンニクの香りが出てきたらひき肉を加える。ひき肉に火が通ったらBを混ぜてさらに炒める。沸騰したら水溶き片栗粉でとろみをつける。
(2)茹でたもやしと(1)を混ぜて冷ます。
(3)春巻きの皮を広げ(2)を10等分したものを乗せて巻く。皮がはがれないように、巻き終わりに水溶き片栗粉をぬって閉じる。
(4)油を170度に熱し(3)を揚げる春巻き皮が黄金色になったらOKです。